

わづかいで 一般府道と東井手線 いでいで (井手町井手)

一般府道と東井手線は、相楽郡和束町を起点に綴喜郡井手町に至る道路で、令和元年度に国が事業化した国道24号城陽井手木津川バイパスと交差する予定であり、沿道住民の生活交通を担う重要な路線である。

本事業箇所では、井手町役場の新庁舎が建設される予定であることから、急速に発展するまちづくりに対応したより安全な歩行者・自転車の通行環境の整備が急務となっており、本事業にて、井手町通学路交通安全プログラム(井手小学校)に基づき歩道の整備等を行うことにより、安全な歩行空間の確保を図るものである。

令和5年度は、無電柱化工事及び歩道築造工事を実施します。

◎ 事業概要

全体計画	R4までの実績	R5計画
事業期間：R元～R5 事業延長：520m 幅員：5.5(12.0)m 歩道：2.2～2.5m 事業費：約4.2億円	事業概要：測量設計、用地測量、用地補償、埋蔵文化財調査、歩道築造工事 事業費：約2.9億円	事業概要：無電柱化工事 歩道築造工事 事業費：1.3億円

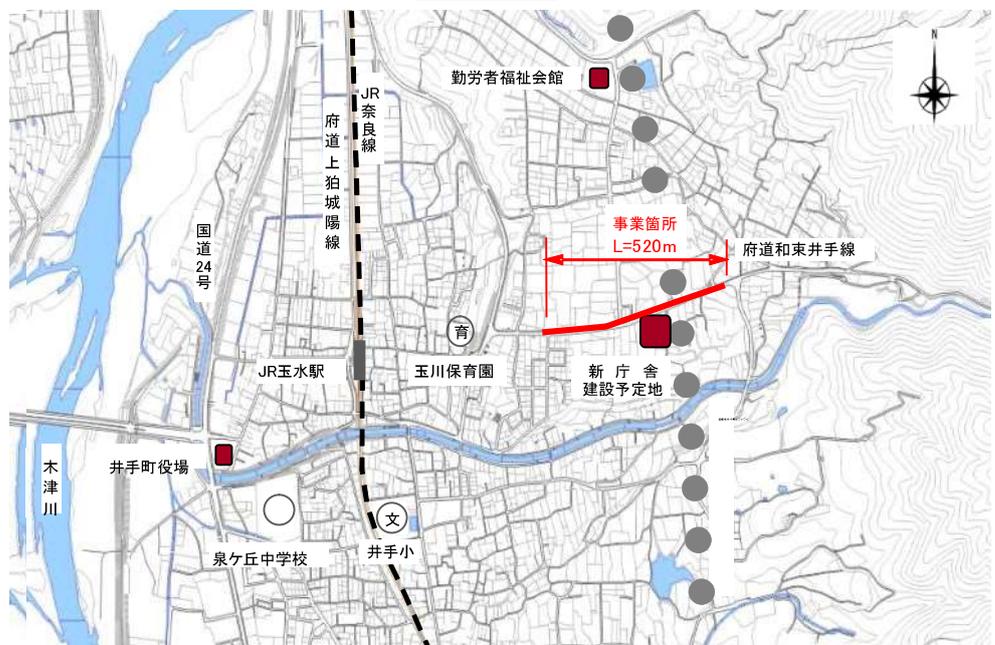
◎ 事業効果

- 歩道設置工事及び無電柱化工事により、安全な歩行空間の確保等を図る。

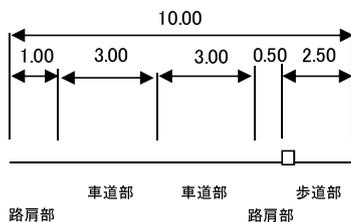
位置図



平面図



標準断面図(改良前)



標準断面図(改良後)

